

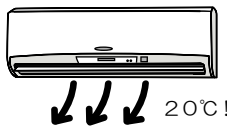
冬の省エネルギーを実践しましょう

調布市では、政府が実施する「チャレンジ25キャンペーン」に参加し、地球温暖化対策に取り組んでいます。

冬期は、一般的に暖房・照明機器の使用が増加します。またこの季節は、夕方の電気使用が多くなり、午後5時～6時頃が電気使用のピークとなります。

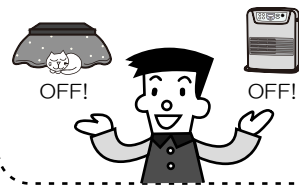
【主な冬の省エネ事例】

☀️ 暖房は20℃に設定する。



☀️ 電気カーペットは人がいる部分だけを暖め、温度設定をこまめに調節する。

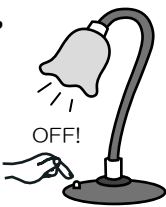
☀️ 不必要な暖房機器の使用を控える。



☀️ こたつはこたつ布団と一緒に敷布団と上掛けも使用し、温度設定もこまめに調節する。

☀️ 照明は、省エネ型の蛍光灯や電球型蛍光灯を使用、またはLEDランプを使用する。

☀️ 人のいない部屋の照明は、こまめな消灯を心がける。



☀️ テレビは省エネモードに設定するとともに、つけたまま他の用事をしない。

☀️ 電気ポットは、長時間使用しないときは、コンセントからプラグを抜く。



☀️ お風呂は、間隔をおかずに入り、できるだけ追い炊きを使用しない。

☀️ 温水シャワーを流しっぱなしにしない。



☀️ 暖房便座は温度設定をこまめに調節し、使わないときはフタを閉める。

☀️ 電気・ガス・石油機器などの購入時は、省エネタイプのものを選ぶ。

※これらのほかにも、様々な省エネ方法があります。財団法人省エネルギーセンターホームページ「家庭の省エネ大事典」(<http://www.ecci.or.jp/dict/index.html>)では、機器ごとの省エネ方法を紹介しています。できるところから始めて、みんなで省エネに努めましょう。

LED電球などの寄附がありました

9月29日、「地元への利益還元」として、株式会社ノジマから、調布市に対してLED電球56個とコンパクトソーラーライト7台の寄附がありました。

同社は、店舗がある自治体への寄附を実施していて、調布市小島町の商業施設に店舗があることから、昨年に引き続き寄附をいただくこととなりました。

ご寄附いただいたLED電球は、省エネ施策

の一環として市内公共施設での利用を進めていく予定です。また、充電式の小型の電気スタンドであるコンパクトソーラーライトは、多摩川自然情報館で活用するほか、災害・停電時に備えての物品とする予定です。



株式会社ノジマ調布パルコ店 店長(右)と市環境部長(左)

ちょうふ環境にゆ〜す



未来へつなぐ調布の環境

●発行：調布市環境部環境政策課

●連絡先：電話：042-481-7086(直通) F A X：042-481-7550

メールアドレス：kanky@w2.city.chofu.tokyo.jp

※市ホームページでも、環境情報を提供しています(トップページ左下からリンクしています)。

2011年12月
第11号

刊行物登録番号
2011-154

エコドライブで地球にやさしい運転しませんか

エコドライブは、ちょっとした心がけでだれにでもできる運転方法を実践することで、地球に優しい省エネ、燃費アップにつなげようという取組です。

エコドライブを実践すると、燃費がよくなり、地球温暖化に大きな影響を与えるCO₂の排出量を削減できます。また、ガソリンなどの燃料代も抑えることができるほか、自動車への負担を軽減する運転であるため、自動車自体が長持ちします。

さらに、NO_x等の大気汚染物質の排出量も減らすことができ、私たちの身近な生活環境も改善されます。



まだ実践していない方は、ぜひ次の10の取組を実践してみましょう。

実践しよう!! エコドライブ

1 ふんわりアクセル「eスタート」

やさしい発進を心がけましょう。

2 加減速の少ない運転

車間距離は余裕をもって、交通状況に応じた安全な定速走行に努めましょう。

3 早めのアクセルオフ

エンジンプレーキを積極的に使いましょう。

4 エアコンの使用を控えめに

過剰なエアコン使用は控えましょう。特に夏場は「車内を冷やし過ぎないようにしましょう。」

5 アイドリングストップ

無用なアイドリングをやめましょう。

6 暖気運転は適切に

エンジンをかけたらすぐ出発しましょう。

7 道路交通情報の活用

出かける前に計画・準備をして、渋滞や道路障害等の情報をチェックしましょう。

8 タイヤの空気圧をこまめにチェック

タイヤの空気圧を適正に保つなど、確実な点検・整備を実施しましょう。

9 不要な荷物は積まずに走行

不要な荷物を積まないようにしましょう。

10 駐車場所に注意

渋滞などをまねくことから、違法駐車はやめましょう。

環境モニター活動

今年度の環境モニターでは、多摩川の植物図鑑を制作することを目的に、多摩川を中心とした観察活動を行っています。

第4回 多摩川の自然観察

11月5日の活動では、多摩川児童公園上流部の多摩川河川敷で、前回に引き続き9月の台風に伴う増水で大きく様子が変わった河原の観察を行いました。

例年観察している下流部と異なる小石が多い京王線鉄橋付近の河原で、どのように植生が変わっ

ているかに注目し、土の少ない特殊な環境での生育が早い帰化植物の特徴などを学びました。



11月 活動の様子

雑木林塾の活動

市では、昭和30年ごろまで生活と農業に深くかかわってきた里山の雑木林の現状を知り、市内に残る樹林の維持管理に役立つ知識と技能を身につけることを目的に毎年、雑木林塾を実施しています。今年度は、5月に塾生を募集し17人の会員でスタートしました。

なお、この雑木林塾は、ちょうふ環境市民会議のメンバーが企画・運営しています。

第5回「市内樹林地バス見学とこれからの活動」

第5回目の講座は、10月16日に開催され、これからの各自の取組を考えることをテーマに、市内に残る樹林地の見学を行いました。

午前中は、バスを利用し崖線緑地等の市内の樹林地を見学しました。午後には、深大寺自然広場(カ

ニ山キャンプ場)で、火おこしなどの雑木林の恵みの活用などについての実技講習を行いました。



第5回活動の様子

多摩川自然情報館まつり

10月22日、多摩川自然情報館まつり2011を開催しました。

会場では、子どもから大人まで楽しく作れるゲーム・クラフトコーナーや、クイズに答えて景品がもらえるクイズラリー、いきものプールの生物観察、ウサギの飼育体験、わかば事業所活動展示やバザーなどの出し物で賑わいました。

さらに、姉妹都市木島平村のアンテナショップ新

鮮屋によるリンゴやキノコなど秋の味覚の販売コーナーもありました。

当日は、雨にもかかわらず親子連れなど321人の方が来場しました。



当日の様子

調布水辺の楽校の活動

11月3日、多摩川近辺をフィールドに、多摩川流域7小学校の児童と保護者60人が参加し、今年度3回目となる調布水辺の楽校の活動として、多摩川の清掃を行いました。

当日は、晴天に恵まれ、集合場所の布田小学校から自然観察を行いながら河川敷に向かいました。植物や昆虫、鳥、川の様子を観察した後は、ごみ

拾いを行いながら布田小学校に戻りました。

空き缶や、ペットボトルなど沢山のゴミが集まり、学校で分別を行いました。



11月 活動の様子

調布こどもエコクラブの活動

市では、市内の小中学生を対象に毎年4月に調布こどもエコクラブの会員を募集しています。今年度は32人の子どもたちが会員となり、活動をスタートしました。

第4回 簡易炭焼きと工作体験

10月29日に、今年度第4回目のイベント「簡易炭焼きと工作体験」が開催され、小学1～6年生の会員や保護者ら25人とサポーター8人が、深大寺自然広場にあるカニ山キャンプ場で、炭焼きや木の葉の工作などを体験しました。

参加者で、火をおこす枯れ枝を手分けして探すことからスタートし、大人と子どもが協力し合っ

て、たくさんの枯れ枝を集めました。また、自分で用意した松ぼっくりや木の葉など炭焼きにしたい材料を、針金で縛り穴を開けた缶に入れ、火にくべました。炭焼きができあがるま

での間、サポーターの皆さんが用意したどんぐりによるこま作りなどの工作に挑戦しました。また、サポーター

の皆さんが調理した調布産野菜たっぷりのスープが、全員に配られ、一緒に焼いたサツマイモやマッシュマロなどとともに、おいしくいただきました。※11月19日に予定していた、第5回の活動「川の石調べとストーンペインティング」は、雨天のため中止となりました。



11月 活動の様子

いつまでも多摩川をきれいに！秋の多摩川クリーン作戦を実施しました

11月13日に、秋の多摩川クリーン作戦を実施しました。このイベントは、私たちの身近な多摩川を「きれいな、親しまれる」川にすることを目的に、昭和54年秋から始め、春秋合わせ今回で63回目となります。

当日は、11月の中旬にしてはとても暖かい気候の中、多摩川流域の自治会、少年野球チームなどの団体や家族・個人参加の市民など、大勢参加がありました。開始に当たり、長友市長のあいさつの後、

諸注意や分別方法についての説明を行いました。その後、参加者の皆さんは、上流または下流方向に進み、ごみの回収を始めました。

この日回収したごみは、燃やせるごみ0.47トン、燃やせないごみ1.5トン、空き缶・空き瓶673本、ペットボトル4200本もありました。



活動の様子

違反屋外広告物共同除却を実施しました

公共の場所における違反屋外広告物は、街並みや自然の景観を損ない、青少年の健全な育成に悪影響を与えることもあります。調布市では、平成11年から関係機関及び市民団体等の協力を得て、違反屋外広告物の除却を実施しています。

11月の環境美化月間を前にした、10月14日、市内の京王線9駅周辺の除去作業を行いました。当日参加した団体等は、各駅周辺商店会、公立学校

PTA、健全育成推進地区委員会、青少年補導連絡会や、企業、行政団体など13団体189人が参加しました。

最近の傾向としては不動産分譲に関する広告がほとんどで、今回は貼り紙など764枚を除却しました。



活動の様子

喫煙マナーの向上を目指し、マナーアップキャンペーンを実施しました

11月7日から4日間、喫煙者に喫煙マナーの向上を呼びかけるマナーアップキャンペーンを市内9駅で行いました。

初日は、調布駅南口駅前公園で開会式を実施し、多くの方々にご参加いただきました。

期間中は天候に恵まれ、ポイ捨てや歩きたばこ禁止を市民の皆さんに訴えかけました。

今回多くの市民・事業者の方々にご参加いただき、皆さんの美化意識の高さを感じることができました。



活動の様子